

市立病院・市立本吉病院内における マスク着用の継続について

- 厚生労働省は、マスク着用の考え方を見直し、令和5年3月13日から「マスク着用は個人の判断に委ねることを基本とする」旨を公表しました。
- 一方で、高齢者等重症化リスクが高い方への感染を防ぐため、医療機関受診時や訪問時などには、マスク着用が効果的であり、着用を推奨することとされています。
- 気仙沼市立病院及び気仙沼市立本吉病院には、多くの高齢者や免疫力が低下し、重症化リスクの高い患者が入院・通院されていることから、来院される方は、症状の有無にかかわらず、引き続き、マスクの着用に御協力願います。
- また、マスク着用と併せ、病院入口での手指消毒、検温など、その他の感染対策も、これまで同様に御協力願います。
- マスクを着用されていない場合、着用をお願いのため、お声をかけさせていただく場合があります。また、御協力いただけない場合には院内への入館や診療をお断りすることもありますので、御承知おき願います。
- 5月8日と見込まれている新型コロナウイルス感染症の法的位置づけの変更後の対応については、改めてお知らせします。
- 病院内における感染拡大防止のため、御理解賜りますようお願い申し上げます。